

令和3年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	河川防災フォーラム2022	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

本事業は、行政機関や学術・民間の有識者の講演等により、北陸地域における河川整備の方向性やそのあり方について、最新の河川災害の情報も交えて考える機会を提供することを目的とする。河川防災フォーラム2022では「気候変動と気象…流域治水について考える」をテーマに気象の変化と気候変動の影響による災害、気候変動を踏まえた信濃川の流域治水について考えるフォーラムを実施した。

4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は平成23年7月新潟・福島豪雨災害を契機に始まり、今回で11回目を数える。河川防災に関わる今日的課題・取り組みについて、主に河川行政関係者を講師に開催してきている。気象の変化や気候変動はすでに顕在化している課題であり参加者の大きな関心ごとであった。参加者の熱心な聴講と活発な討議が交わされ気候変動とそれに伴い行われている流域治水への理解が深まったことで開催の意義は大きい。

2. 事業実施体制

主催: 特定非営利活動法人 水環境技術研究会
 後援: 国土交通省北陸地方整備局、新潟県
 協賛: 一般社団法人 北陸地域づくり協会

3. 事業概要

テーマ: 気候変動と気象…流域治水について考える
 日時: 令和4年2月10日(木) 13:00~16:30
 場所: 新潟ユニゾンプラザ(新潟市内)
 プログラム:
 ①「気象情報で命を守ることにについて」
 田中 美都(気象予報士(株)ウェザーマップ所属)
 ②「気候変動で変わる? 新潟の気象災害」
 本田 明治(新潟大学 理学部 教授)
 ③「信濃川における流域治水の取組」
 今井 誠(国土交通省 信濃川河川事務所長)
 討議セッション
 進行: 陸 旻皎(水環境技術研究会)
 参加者: 267名(会場61名、オンライン206名)



講演①



講演②



総合討論

